

## 営業利益も指標に加味、成長と環境の両立企業を評価 第16回「環境経営度調査」報告書 発売

2013.03.07 日経リサーチ

株式会社日経リサーチ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:中村 良)は、3月7日、2013年の「環境経営度調査」報告書を発売しました。

「環境経営度調査」は、環境対策への取り組みと経営効率の向上を企業がいかに両立しているか、社内の環境経営推進体制や温暖化対策、資源循環などの項目について評価し、ランキングにまとめたもので、今回で16回目になります。ランキングなどの一部は日本経済新聞や日経産業新聞の紙面でも紹介されました。

### 今回のポイントは

1. 営業利益を評価に加味し、成長と環境配慮を両立する企業がランキングで浮上。
2. 製造業で東芝が初の首位。2位は日産自動車。小売業はセブン-イレブンが1位。
3. 注目技術、トップは太陽電池。蓄電池、スマート・グリッド、地熱発電が急上昇。

報告書は業種別・項目別などのランキング完全版、業種別回答データの集計結果、今回の回答傾向の詳細な分析、日本経済新聞・日経産業新聞の関連記事なども収録しており、この1冊で環境経営度調査の全体像が分かります。さらに、本書があれば、

1. 他社と比較した自社の環境対策の達成度を確認し、今後の計画策定の目安にできます。
2. 項目別に業界全体の取り組み状況や傾向などを把握し、効率的な戦略が立案できます。
3. あまり報道されないが実は重要な分野の業界別対応など、希少な情報が収集できます。

貴社の環境経営の戦略立案・計画策定・運営実行の際に、ぜひ本書をご活用ください。  
価格は1冊16,000円(税込み)です。

詳しくは、「環境経営度調査」報告書のホームページ  
(<http://www.nikkei-r.co.jp/service/management/environment4.html?20130307a>)をご覧ください。

### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 **日経リサーチ**

コンテンツ本部メディア総合調査部 担当:小山、岡田

TEL:03-5296-5198(平日10:00~18:00)

E-Mail:[kankyo-data@nikkei-r.co.jp](mailto:kankyo-data@nikkei-r.co.jp)